



2011-12 年度 R I のテーマ「心の中を見つめよう 博愛を広げるために」  
R I 会長 カルヤン・パネルジー (Reach Within to Embrace Humanity)  
八戸南ロータリークラブ会報

例会日：毎週木曜日 12：30 例会場：八戸パークホテル

ガバナー 小山内 康晴 会長 三川 博 幹事 榊 清蔵 会報委員長 岡山 明美  
ホームページ：http://www.hi-net.ne.jp/~hsrclub/ Email：hsrclub@hi-net.ne.jp  
RI 第 2830 地区ホームページ：http://www.rotary-aomori.org

第 1748 例会記録 前年度決算報告・今年度予算審議・各委員長挨拶例会

2011 年 7 月 14 日 (木) 晴 点鐘 12：30

レポート NO.1219

1748 回例会要旨

会長要件

幹事報告

本日のスペシャル席 赤穂会員

ロータリー東日本震災復興基金について 黒田会員  
前年度決算報告・今年度予算審議 伊藤会計

ビジター

小笠原 良誠様(八戸東 RC)

会長要件 三川会長

(前略)指導して色々勉強して成長していくのです。オーベン (oben 指導する医師) ネーベン (neben 研修生) 先週もお話をしましたが、私にもネーベンの時代がありオーベンの時代がありました。勤めていたとき研修にきた熊谷先生、名久井先生は私より力を得て素晴らしい精神科医になっています。

もう一人笹クリニックの先生も私の下で働きました。今この 3 人が大活躍をしています。医療とは上級医、ベテランのみではなく研修医が大きな役割を担っています。オーベンはネーベンを支え、ネーベンはオーベンを信頼している。その絆が大事で研修医は力をつけていく。オーベンはネーベンを大事にし、それが上手く回することで医療が安心して展開していく。その例が八戸市民病院である。八戸医師会報に研修医リレー日誌があり、小笠原さんののを読んでもみます。(要旨)「高知生れ。千葉を経て八戸へ、救命救急科へ配属。右も左も分らず急患室に放り出され苦しそうな患者と向かい合っていた。助けを求め周りを見ても、もっと苦しそうな患者達でみんな忙しそう。何とかしなければと汗をかきかき、ただ話を聞くだけでした。無知な自分に毎日悔しい思いをして、そんな汗は自分を大きく成長させたと思います。そしてそれは一生付きまとい、成長するのだと思います。働き始めの頃、医療は頭、知識、知恵と技術でするものだと思っておりましたが、言葉による医療があり、言葉には魔力がある。「絶対助け



出席報告 木村出席委員長

正会員 42 名出席免除会員を除く  
会員 35 名中本日の例会は  
免除会員 5 名を含む 30 名出席率 75%  
前々回例会：メ・キャップ 0 出席率 89%



る。必ず良くなる。私達も頑張る」と実際にやった上級医の言葉で、自分にとって心に響いた言葉です。技術や知識は必要なスキルですが、言葉を発することで患者は救われ自分も士気が高まります。そんな魔力を持った言葉を発せられる医者になりたい。TV 情熱大陸に出た吉岡先生は『医者としての原動力は自分の存在価値の認識です』と (後略) 職業では先輩が教え、後輩が学ぶということが大切であると思います。(我々も)切磋琢磨し、素晴らしいロータリアンを目指したい。差し上げた本に RC は大病院のようなものだと書いてありました。最近大病院は悪いところが出て苦しんでいます。皮肉に見ると今のロータリーも停滞し似ているところがあります。もう一度考え直し見直していかなければと思います。

幹事報告 榊幹事

\* 南分区 8RC 合同例会  
7/23(土)八戸プラザホテル 18：00 登録開始です。

29 名参加予定

\* 例会変更

八戸中央 RC：7/25(月)例会は 7/23 合同例会に

\* 年間プログラム予定、委員会名簿配布

\* 公式訪問アンケート今日提出日です。

ニコニコ・ボックス

松田親睦委員長

三川会長：暑くなりました。夏バテに気をつけましょう。

赤穂会員：前年度理事役員会議欠席しました。



岡山会員：前回、初回に欠席いたしましたして申し訳あ



りませんでした。

**本人誕生祝：清川会員**(誕生祝、ありがとうございました)

**本日のスペシャル席 赤穂会員**

名簿一番で良い事もあります  
が、今日はプレッシャーです。  
1987年田村年度の時に石橋一男  
会員に推薦され入会。副会長・会  
長エレクトが金田さん、幹事は慶  
徳さん。最初八戸パークホテルに入った瞬間緊張  
していた。外科の故渡辺先生が丁寧に挨拶し、迎えて  
頂いたのが印象的でした。田村年度は夜が多くロー  
タリーは良いと、夜散策していました。入会前に石  
館さんに相談したら「大工職人では、(RCは)先生  
とか医者が多く、厳しいよと言われたので3年位様  
子を見てから入りました。子供4人を良く連れてき  
たのでロータリーに入って話すのが上手になった  
と言われました。よろず相談、橋本年度に始まり、  
次の近藤年度。自分は職業奉仕委員長に抜擢されて、  
公民館でやった時に相談に来た方から礼状を頂き、  
デーリー東北新聞こだま欄にも投稿して下さいま  
した。(当時のお礼記事を読み上げ紹介。略)その  
時も皆さんに早く出てきて会場作りをしていただ  
きました。今後とも宜しくお願いいたします。



**ロータリー東日本災害復興基金について**

**黒田会員**

八戸南クラブ提唱の復興  
のプログラムが目に見  
えてきました。その報告で  
す。災害の翌々日、韓国の  
李東均さんからテレビで  
見たので災害支援のプ  
ログラムを作ると電話が  
来ました。京都の地区か  
ら

も820万円位(10万ドル)応援するプログラムを立て  
るようにと連絡。テレビに映った公衆トイレ。浄化  
槽だけで900万かかります。財団のプログラムは外  
国と組まなければなりません、韓国が名乗ってく  
れています。ロータリーの中でもガバナー会や地区  
(義援金)とばらばらな集め方をしています。大きな  
お金のためには早く申請しなければなりませんの  
で、富岡さんがクラブに来てグローバル補助金やパイ  
ロット地区のことを卓話して、皆さんに分かって  
もらったと思います。卓話の次の週に地区の災害対  
策委員会が立ち上げられました。そこで、公衆トイレ  
の件をクラブの方で提案し、地区の第1号のプ  
ログラムとすることが承認されました。

以前、例会でも話しましたが、ロータリーが始ま  
った頃、親睦と相互扶助だったのが社会的なもの  
にも目を向けないと発展しないと考えて、シカゴには  
公衆トイレがないので町の発展の為に、職業奉仕  
の観点から始まったものでした。トイレを持つ店の  
反対にあったが、時間をかけて、やっと市役所前に

作ったとの経緯があります。

私達も市の土地に建てて、市に寄付をします。地  
域住民、漁業関係者や観光の方に役立ちます。ロー  
タリーマークを付けることも了解済みです。財団に  
働きかけ資金の組み合わせも決まり、DDFは京都で  
820万、埼玉で164万、2830地区で82万、南浦項  
41万、台湾のチュンリンで16.4万です。南RC分は  
300万準備。これは私の子供達から応援してもら  
ったものですが、今までのお礼としてプログラムに使  
って欲しいと思います。DDF合計と同じ額を財団が  
出してくれます。日本は豊かだからDDFはアフリカ  
などに使うようにともいわれましたが、今回の日本  
災害復興基金は日本で自由に使用して欲しいと頼  
みました。管理委員の小沢さんが12日に現地を見  
に来て、便所が沈んだ現場を見て、大勢が来る場所  
であると確認しました。また市長にも会いました。



市長はロータリークラブが起爆剤となって、八戸の  
観光に結び付けたいと言っていました。20年前のま  
まではなく新しい装いで、今の時代にあった物をと  
話しました。市長はロータリーで準備したお金以外  
は市で出しますと話が決まりました。ここまで来た  
のも皆さんのお陰です。



## 前年度決算報告・今年度予算審議例会

伊藤会計

【前年度決算書の読み上げ】

【今年度の予算案の読み上げ】

・・・拍手にて承認  
(明細書配布にて省略)



## IA年次大会報告 鈴木委員長よりのメール報告

7/9-10 酸ヶ湯温泉において、第2830地区第46回インターアクト年次大会が開催され、八戸高校IACから、我満(がまん)君、諏訪内(すわな)さん、後村(うしろむら)君の3名、当クラブからは鈴木が参加しました。「リーダーとしての表現力」の演劇のワークショップなど大変有意義でした。



ワークショップの諏訪内さん。活動報告の我満君  
感想発表の後村君